

事務連絡
平成23年3月15日

関係各位

財団法人 児童健全育成推進財団
理事長 鈴木 一光
(公印略)

全国児童厚生員研究協議会
会長 千葉 雅人
(公印略)

東日本大震災「児童館活動支援募金」のよびかけ

この度の未曾有の大地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
被災地内の児童館の状況は情報収集の段階ですが、広域にわたる甚大な被害が想定されます。
そこで、私どもは全国の児童館・児童厚生員のネットワークを活用し、被災地の児童館活動を支援する募金活動を行うことといたしました。

報道の通り、現在は緊急救援の時期であるため、情報を収集し、ニーズを調査した上で、必要な時期に必要な支援を届けていこうと思います。今回の募金の主な使途を下記のとおり想定しておりますが、状況に応じて弾力的に運用していくことをご了解の上、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

記

1. 名称 東日本大震災「児童館活動支援募金」
2. 主催 財団法人児童健全育成推進財団、全国児童厚生員研究協議会
3. 期間 平成23年3月15日（火）～ 終了日未定
4. 使途 (今後、変更あるいは追加されることがありますが、すべて東日本大震災にかかる活動に役立てられます)
 - * 現地児童館関係団体（児童館連絡協議会、運営法人等）への活動支援金提供
 - * 被災地での児童厚生員によるボランティア活動支援 等
 - * 当該事業に係る事務費用
5. 受付 郵便振替口座 番号：00110-5-463775
名義：災害活動支援口(サガ`カツ`ウシヅキ)
ゆうちょ銀行 〇一九（ぜろいちきゅう）支店
当座 463775
名義：災害活動支援口(サガ`カツ`ウシヅキ)
<振込手数料はご負担ください>
6. その他 募金のみ取り扱いとし、物品寄贈はお受けしておりません。

以上

問い合わせ先：財団法人児童健全育成推進財団 広報部 TEL：03-3486-5141 pr_div1@kodomo-next.jp

(協働団体の募集)

この「児童館活動支援募金」の取組に賛同する団体を募集しています。

児童館連絡協議会や児童館運営主体等の関係団体と共に、この取組の輪を広げていきたいと考えております。協働団体は募金のとりまとめ窓口となることと、主催団体からの情報を周知広報することにご協力いただけたら幸いです。

(参考)

財団法人 児童健全育成推進財団 <http://www.jidoukan.or.jp/>

社団法人全国児童館連合会を発展的に改組し、設立された公益法人です。全国約 4,700 館の児童福祉施設「児童館」をはじめとして、子どもたちの健全育成活動に関わる専門職・ボランティアの支援を行っています。

全国児童厚生員研究協議会 <http://www.jidoukan.or.jp/zenkoku/jwh.html>

全国の児童館職員および放課後児童クラブ職員等の児童健全育成事業従事者の研究協議と情報交換を目的としたネットワークです。

<過去の支援活動実績（財団法人児童健全育成推進財団）>

* 阪神・淡路大震災(1995 年)

関西圏の児童館職員のボランティア活動支援
児童館関係者の募金とりまとめ

* 新潟中越地震(2004 年) : 全国児童厚生員研究協議会と協働

被災地での継続的な移動児童館事業
「新潟県中越大震災 子ども・子育て応援キャラバン隊」

* 水害支援(2006 年 7 月、2010 年 7 月)

企業等から寄贈された物品を仲介し、現地の児童館・放課後児童クラブへ提供

* 能登半島地震(2007 年)

物品寄贈、現地で活動する関係者のボランティア活動支援

* 岩手・宮城内陸地震(2008 年)

企業から寄贈された物品を仲介し、現地の児童館へ提供

* 新燃岳噴火(2011 年)

企業から寄贈された物品を仲介し、現地の児童館・放課後児童クラブへ提供